# 第7次田子町総合計画

## Comprehensive Plan 2026-2035

## TAKKO TOWN

## 概要版

ひとが育ち　支えあいながら

地域の力で　未来を拓くまち

青森県田子町



## 町民の皆さまへ

田子町長

## 山本 晴美

田子町は、豊かな自然と風土のもと、人と人との温かなつながりを大切にしながら、農業をはじめとする地域産業や歴史・文化を育み、歩みを重ねてまいりました。先人たちが築いてきた地域の力は、今を生きる私たちの誇りであり、未来へ受け継ぐ大切な財産です。

一方で、人口減少や少子高齢化の進行、担い手不足、価値観やライフスタイルの多様化など、私たちを取り巻く社会環境は大きく変化しています。これまでと同じやり方だけでは対応が難しい時代を迎える中、限られた資源を活かしながら、知恵と工夫により持続可能なまちづくりを進めていくことが求められています。

こうした中、当町では、第7次田子町総合計画において、「ひとが育ち 支えあいながら 地域の力で 未来を拓くまち」を基本構想として掲げました。

人と人との絆や地域のつながりを大切にしながら、一人ひとりが活躍できる環境を育み、地域の知恵や経験、新たな技術も柔軟に取り入れ、小さくても力強く、未来へ挑戦していくまちを目指してまいります。

また、行政だけではなく、町民、地域、事業者、関係団体など、多様な主体がそれぞれの力を持ち寄り、支えあいながら共にまちづくりを進めることが、これからの田子町にとって何より重要であると考えております。

この計画は、これからの10年に向けた、私たち田子町のまちづくりの指針として、未来を担う子どもたちに誇れるふるさとを引き継ぐため、皆さまと力を合わせ、持続可能な魅力あふれる田子町の実現のために取り組んでまいります。

結びに、本計画の策定にあたり、町民アンケート調査や意見交換の機会などを通じて、貴重なご意見やご提言をお寄せいただきました町民の皆さま並びに関係各位に、心より感謝を申し上げます。

令和8年3月

# 田子町総合計画とは？

急速に進行している人口減少、社会情勢の変動や物価高騰、気候変動など、田子町を取り巻く環境は刻々と変化するとともに様々な課題に直面しています。

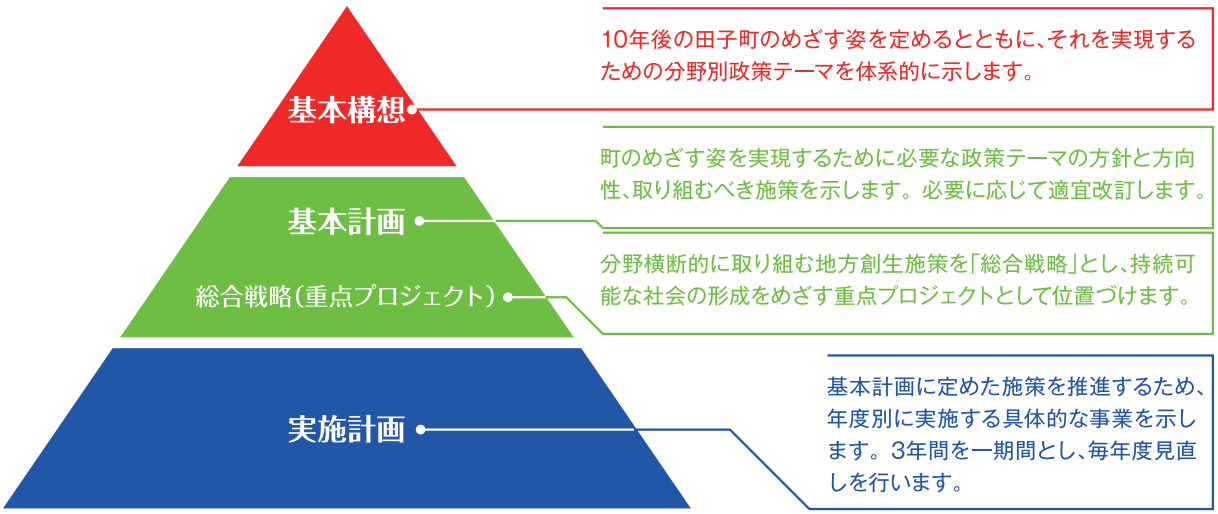
これまでのまちづくりの精神を引き継ぎつつも、今後の時代の潮流や厳しい社会情勢を踏まえ、当町の風土や歴史の中で培われてきた地域の資源を再評価し、新しいまちづくりを推進する必要があります。第7次田子町総合計画は、将来の田子町のめざす姿を町民と行政が共有しながら、その実現に向けて取り組むべき方向性を示す指針として策定します。

## 計画の性格

| | |
|---|---|
| 町政運営の指針 | 町の将来像を実現するため、政策及び施策の基本的な方向性について総合的かつ体系的に示した行政運営の基本方針です。 |
| まちづくりの共通目標 | 町民に対して今後のまちづくりの方向性を示し、町民と行政の協働によるまちづくりを推進していくための共通目標となるものです。 |
| 国及び県、広域行政における位置づけ | 国及び県の計画との整合性と関連を考慮しつつ、広域行政との相互理解と連携に努めていく指針です。 |
| 町の上位計画 | 施策の決定、予算編成の基本となるものであり、各分野における個別計画の上位計画として位置づけられるものです。 |

## 計画の期間と構成

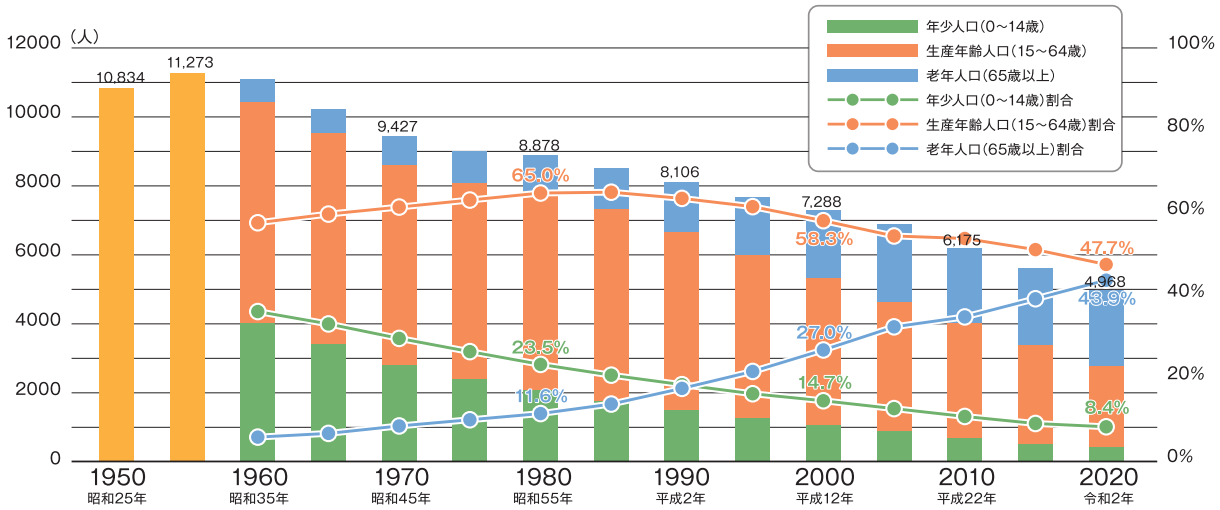
令和8（2026）年度を初年度とし、令和17（2035）年度を目標年次とする10年間の計画とし、基本構想・基本計画・実施計画により構成しています。



# 田子町の現状と今後の展望は？

## 人口の推移

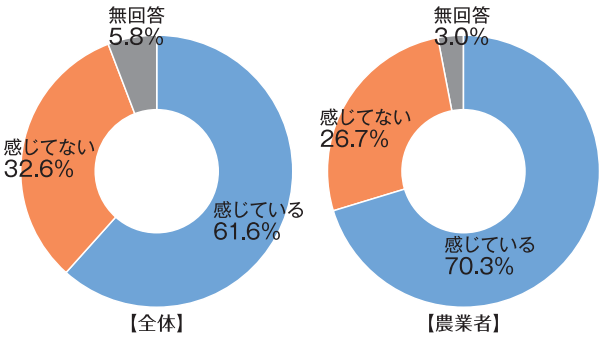
当町の人口は、旧田子町と上郷村が合併した直後の1955年をピークに減少が続いています。生産年齢人口（15～64歳）は1990年以降に急速な減少に転じ、1995年には老年人口と年少人口の逆転が始まっており、人口減少と高齢化に歯止めがかからない状況です。




資料：各年国勢調査結果(総務省統計局)

## 地域の連帯感の強さ

町民アンケート調査では、61.6%が地域の一員として連帯感を感じていると回答しています。農業者は「感じている」が70.3%とより高くなっており、田子町は地域コミュニティが機能としている町であると言えます。




資料：令和6年度 町民まちづくりアンケート調査結果

## まちづくりの課題

- **進行する人口減少と少子高齢化**
  歯止めがかからない状況を正面から受け止める
- **産業振興と雇用の創出**
  町の活力を高める独自の産業づくり
- **環境保全の推進**
  美しい自然環境を次世代に引き継いでいく
- **安全・安心意識の高まり**
  地域コミュニティの力を生かした共助の体制づくり
- **地域コミュニティへの対応**
  町民と関係人口が新たなコミュニティを築いていく
- **価値観の多様化**
  「幸福度」を重視した地域づくり
- **DXによる持続可能なまちづくり**
  行政や地域産業のデジタルトランスフォーメーション

## 将来への明るい兆し

- **地域の連帯感の強さ**
  町民同士が支えあう協働の基盤ができている
- **合計特殊出生率が県内で比較的高い**
  地域で子どもを育む環境が定着している
- **田子ブランドを活かす**
  ブランド農畜産物を地域資源の核として活かす
- **豊かな自然環境の保全と地球温暖化防止への貢献**
  農村景観の保全と地域振興への活用
- **周辺市町村に比べて住宅地地価が安い**
  若年層の移住・定住の促進へ期待
- **田子らしい暮らしやすさ**
  地域固有の価値を見直し、活かしていく発想の転換
- **地域に根差した情報インフラ**
  高齢者層に定着しているケーブルテレビ

## 田子町のめざす姿は？

# 「ひとが育ち　支えあいながら
# 地域の力で　未来を拓くまち」

【テーマ】

人づくりを「育ち」へ昇華し、つながり、人と人との絆や知恵を活かしながら、デジタル技術を柔軟に取り入れ、小さくても力強く「未来」を切り拓いていく。

第7次田子町総合計画は、これまでの総合計画を引き継ぎ、町の魅力である美しい「自然」「歴史」「文化」「伝統」「産業」、そして「地域を愛し、支える人材」、これらすべてを「まちの誇り」として、守り、支えあいながら、次の世代へ継承していきます。

また、第６次総合計画のテーマ「人づくり（人材）」を「育ち（人材育成）」へと昇華し、人と人、知恵や技術、地域資源が有機的につながることで、新たな価値と可能性を創造し、経済を活性化し、地域が持続していきます。

さらに、デジタル技術を活用して「つながる力」を強め、暮らしや産業の効率化・魅力化を進め、町内外の人々とつながり、多様な交流に進化していきます。

高齢化や人口減少という現実を直視しつつも、絆を大切にしながら、一人ひとりが持っている個性や能力を十分に発揮でき、だれもが自分らしく、いきいきと暮らし、未来を拓いていくまちを目指します。

## めざす姿の実現に向けて

第7次田子町総合計画は、将来のめざす姿の実現に向けて、必要な施策を5つの政策テーマに分類し、それぞれのテーマのめざすべき方向性、政策・施策を設定しました。

**政策テーマ1**
**教育文化**
地域とともに学び
未来を拓く人材の育成

**政策テーマ2**
**保健福祉**
世代を超えて支えあい
健やかに暮らすまちづくり

**政策テーマ3**
**産業経済**
地域の強みを活かした
産業経済の振興

**政策テーマ4**
**生活環境**
安全で快適な
暮らしやすい地域づくり

**政策テーマ5**
**行 財 政**
持続可能な行政運営と
協働によるまちづくり

# 分野別の政策・施策

## 政策テーマ1　教育文化

### 地域とともに学び未来を拓く人材の育成



学校・家庭・地域が連携して子どもの心豊かで確かな学力と健やかな成長を育むとともに、郷土の自然・歴史・文化・人材といった地域資源を学びに取り入れ、地域との多様な交流を通じて**「地域とともに学び未来を拓く人材の育成」**を目指します。

### 政策1【学校教育】

#### こどもの学びを支える教育環境の充実

**1　教育環境の充実**

- ○教育環境の整備
- ○学習意欲の向上

**2　キャリア教育の推進（地域学の推進）**

- ○地域学の推進
- ○地域と学校の連携

**3　発達段階に応じた教育環境の推進**

- ○幼児児童生徒の各段階に応じた連携
- ○とぎれのない教育環境の充実

### 政策2【スポーツ・文化芸術】

#### 豊かな感性を育む活動

**1　スポーツ・レクリエーション活動の推進**

- ○運動に対する意識啓発
- ○スポーツ関係団体と人材の育成
- ○スポーツ・レクリエーション活動の推進
- ○社会体育施設の充実

**2　芸術文化活動の推進**

- ○芸術文化に対する意識啓発
- ○芸術文化関係団体と人材の育成
- ○活発な芸術文化活動の推進
- ○芸術文化に触れる機会の充実

**3　歴史文化財の保護と伝承**

- ○地域文化資源の保護
- ○文化財などに関する意識啓発

### 政策3【国際交流】

#### グローバル人材の育成

**1　国際交流と多文化共生の推進**

- ○国際交流・国際理解の推進
- ○多文化共生の推進
- ○姉妹都市交流の継続と発展
- ○関係団体との連携

**2　語学力とコミュニケーション能力の向上**

- ○学習機会の充実
- ○実践的なコミュニケーション機会の充実

### 政策4【生涯学習】

#### 多様な学びの推進と青少年の育成

**1　生涯学習の推進**

- ○学習機会の充実
- ○社会教育施設の充実
- ○家庭教育の推進

**2　自主性のある青少年の育成**

- ○コミュニティ教育の充実
- ○青少年健全育成の推進

### 政策のポイント

町の伝統や文化の知識・技術を子ども達に伝えていく場を増やすなど、地域とつながりながら地域資源に触れる機会を増やし、郷土を深く知ることで、町に誇りを持ち、次代を担う人材育成や人口の定着、Uターン人口の増加へとつなげていきます。

# 政策テーマ2　保健福祉

## 世代を超えて支えあい健やかに暮らすまちづくり



家庭や地域のふれあいを基調としながら、家庭と地域、行政の役割を明らかにし、子どもから高齢者まで、すべての町民が健康で安心して生きがいのある暮らしができるよう、保健・医療・福祉の総合的なサービスの充実を図り、町民一人ひとりが主体的に健康づくりに取り組む環境を整えるとともに、田子らしく地域全体で支え合い、共に暮らせるよう**「世代を超えて支えあい健やかに暮らすまちづくり」**に取り組みます。

### 政策1【子育て支援】

**親子の健康増進と子育て支援**

#### 1　子育て支援体制の充実

- ○保育サービスの充実
- ○相談体制の充実
- ○経済的支援の充実
- ○地域と家庭が協力し合える体制づくり

#### 2　親と子の健康増進

- ○母子の健康確保
- ○食育の推進
- ○歯科保健対策の充実
- ○命の大切さを学ぶ機会の充実

### 政策2【保健医療】

**こころとからだの健康づくりの推進**

#### 1　からだの健康づくり

- ○身体活動や運動に関する知識普及
- ○実践を促す働きかけの実施
- ○団体及び人材の育成

#### 2　健康診断と食生活改善の取組

- ○健診などに対する知識普及
- ○健診結果を理解してもらう機会の確保
- ○栄養・食生活の改善

#### 3　こころの健康と命を守る体制

- ○自殺予防対策の推進
- ○禁煙・分煙対策の推進

#### 4　安心して受けられる医療の確保

- ○身近な医療の確保
- ○医療サービスの充実

### 政策3【高齢・障がい福祉】

**だれもが安心して暮らせる地域共生社会の実現**

#### 1　高齢者福祉の充実と生きがい活動の推進

- ○地域における介護予防支援活動の充実
- ○介護予防の普及啓発
- ○高齢者の生きがい活動の支援
- ○福祉用具・住宅改修の普及、活用の促進
- ○公共施設のバリアフリー化

#### 2　障がい者福祉の充実と自立支援

- ○生活支援の充実
- ○施設サービス利用者への支援
- ○就労体制の整備

#### 3　地域共生社会の推進

- ○包括的な支援体制の構築
- ○地域の支え合い活動の促進
- ○担い手の育成と参加促進

### 政策のポイント

妊娠・出産から高齢期・看取りまで、人生のあらゆる段階に応じた支援をするとともに、地域の連帯感や町への愛着の強い田子らしい町民同士が地域で支え合う福祉を追求します。

# 政策テーマ3 産業経済

## 地域の強みを活かした産業経済の振興



農林畜産業・商工業・観光などの振興にあわせ、生産・加工・流通・販売に係る産業の融合化や新たなビジネス機会を創出し、「人・もの・情報」の交流によって活性化を図り、これまで培ってきた田子町ならではの地域資源やブランド力を最大限に活かしながら、**「地域の強みを活かした産業経済の振興」**を目指します。

## 政策1【農業】

### 持続可能な農業の振興

**1　農業経営基盤の強化**

- ○農業経営の安定
- ○農業経営者の意識改革
- ○農業・農村環境の保全

**2　土づくり推進と輪作体系の確立**

- ○循環型農業の拡大
- ○環境にやさしい農業の展開
- ○生産性の高い輪作体系の導入

**3　農業の担い手対策**

- ○就農支援制度の充実と強化
- ○農業所得の向上と安定
- ○多様な担い手の確保と育成

**4　農産物の販売力強化**

- ○地産地消による消費拡大
- ○販売力の強化

## 政策2【林業】

### 森林の保全と整備

**1　森林整備の推進**

- ○森林の保全対策
- ○林業経営者の意識改革

**2　森林の多面的機能の活用**

- ○森林のＰＲと教育活動の充実
- ○林産物をつくる
- ○環境を意識した森づくりの推進

## 政策3【畜産業】

### 持続可能な畜産業の振興

**1　畜産経営の安定化と担い手対策**

- ○家畜の生産性の向上と生産基盤の強化
- ○飼料自給率の強化
- ○家畜衛生対策の強化
- ○地域の特性を生かした多様な担い手の育成

**2　ブランドの強化と耕畜連携の推進**

- ○良質子牛の生産と「田子牛」ブランドの推進
- ○耕畜連携の推進

## 政策4【商工業】

### 商工業の活性化

**1　商工業の振興**

- ○地域経済の振興
- ○地域活力の向上

**2　商工業の担い手・雇用対策**

- ○担い手の育成・確保
- ○雇用の創出

## 政策5【観光】

### 地域の強みを活かした観光産業の振興

**1　地域観光資源の高付加価値化と多様な観光振興**

- ○観光資源の発掘
- ○観光ＰＲ方法の充実
- ○交流活動の拡充

**2　観光基盤の維持と整備**

- ○観光施設の充実
- ○観光情報の充実

## 政策のポイント

「たっこにんにく」や「田子牛」に代表される田子ブランドを磨き上げ、農林畜産業の高付加価値化や商工業、観光との連携により、一次産業の強い田子町ならではの「強み」を活かした産業を追求します。

# 政策テーマ4　生活環境

## 安全で快適な暮らしやすい地域づくり



先人から受け継がれた豊かな自然環境を守り、育て、さらには生活に活かしていくため、自然との調和の中で便利で安全な生活環境を整備し、ふれあいの進む社会環境や快適で潤いのある居住環境をつくり、誇りある田舎を創造し**「安全で快適な暮らしやすい地域づくり」**を目指します。

### 政策1【環境美化・景観・自然】

**豊かな自然環境の継承**

**1　環境衛生と資源循環の推進**

- ○ごみの減量化
- ○ごみの適正処理
- ○美しいまちづくり条例の周知
- ○環境美化の推進
- ○雑排水の適正処理の推進

**2　美しいまちづくりの推進**

- ○景観資源の把握と保全
- ○「美しい村」ブランドの活用と発信

**3　自然環境の保全と地球温暖化対策**

- ○不法投棄防止対策の強化
- ○地球温暖化対策の推進

### 政策2【住環境・道路・上水道】

**安全で快適な生活環境の整備**

**1　快適な住環境の整備**

- ○定住者の確保
- ○住環境の整備

**2　安全な道路と交通基盤の整備**

- ○計画的な道路改良整備
- ○安全な道路の維持
- ○主要幹線道路の整備
- ○公共交通の見直し

**3　安全な水道水の安定供給**

- ○水道施設の整備・更新
- ○計画的施設整備と水道事業の健全経営
- ○良質な水資源の確保
- ○広域連携の推進

### 政策3【防災・防犯】

**防災力の強化と安心な地域づくり**

**1　防災体制の整備と地域防災力の強化**

- ○防災組織の強化
- ○防災意識の普及と啓発
- ○消防防災機能の充実

**2　防犯体制の強化と交通安全の推進**

- ○防犯意識の普及・啓発
- ○防犯施設の整備
- ○交通安全対策

### 政策のポイント

先人から受け継がれた町の財産である豊かな自然環境や美しい景観を守り、育てるとともに、住宅・住環境の整備や交通利便性の向上を図り、若者に住み続けたいと思ってもらえる、町外からも住みたいと思ってもらえる生活環境をつくります。

# 政策テーマ5　行財政

## 持続可能な行政運営と協働によるまちづくり



これまで取り組んできた開かれた行政運営と町民主役のまちづくりをさらに発展させ、DX（デジタルトランスフォーメーション）を活用した行政サービスの効率化・高度化と情報共有の仕組みづくりを進めることで、町民との対話と連携を深めながら、**「持続可能な行政運営と協働によるまちづくり」**を目指します。

### 政策1【行政・財政・広域連携】

#### 持続可能な行政運営

**1　開かれた行政運営**

- ○行政改革の推進
- ○職員の意識・知識の向上と適正な人事管理
- ○広報・広聴活動の充実

**2　効率的で健全な財政運営**

- ○事務事業の効率化
- ○中長期的視点での財政運営
- ○財源の安定確保と受益者負担の適正化
- ○財政状況の公表

**3　広域行政の推進**

- ○広域行政の推進

### 政策2【コミュニティづくり】

#### 多様な住民活動の推進

**1　協働のまちづくりの推進**

- ○まちづくりへの参画
- ○美しいまちづくりの推進

**2　多様な住民活動の推進**

- ○リーダーシップの醸成
- ○自治会の体制強化
- ○交流による育成

**3　公共施設の維持と有効活用**

- ○地域コミュニティ活動の拠点施設としての有効活用
- ○公共施設の適正管理

### 政策3【人権・ジェンダー平等】

#### 人権尊重と多様性社会の推進

**1　人権尊重とジェンダー平等の推進**

- ○人権尊重に関する啓発と相談体制の充実
- ○ジェンダー平等に関する意識の啓発と活動支援

**2　政策・方針決定過程への女性の参画促進**

- ○女性の意思決定過程への参画促進
- ○参画しやすい環境づくりと人材育成の推進

### 政策4【情報通信・DX】

#### 暮らしを支える情報発信とDXの推進

**1　地域情報の充実とわかりやすい情報発信**

- ○情報内容の充実
- ○デジタルデバイド対策

**2　DXによる行政サービスの向上**

- ○自治体DXの推進

**3　地域社会DXの推進**

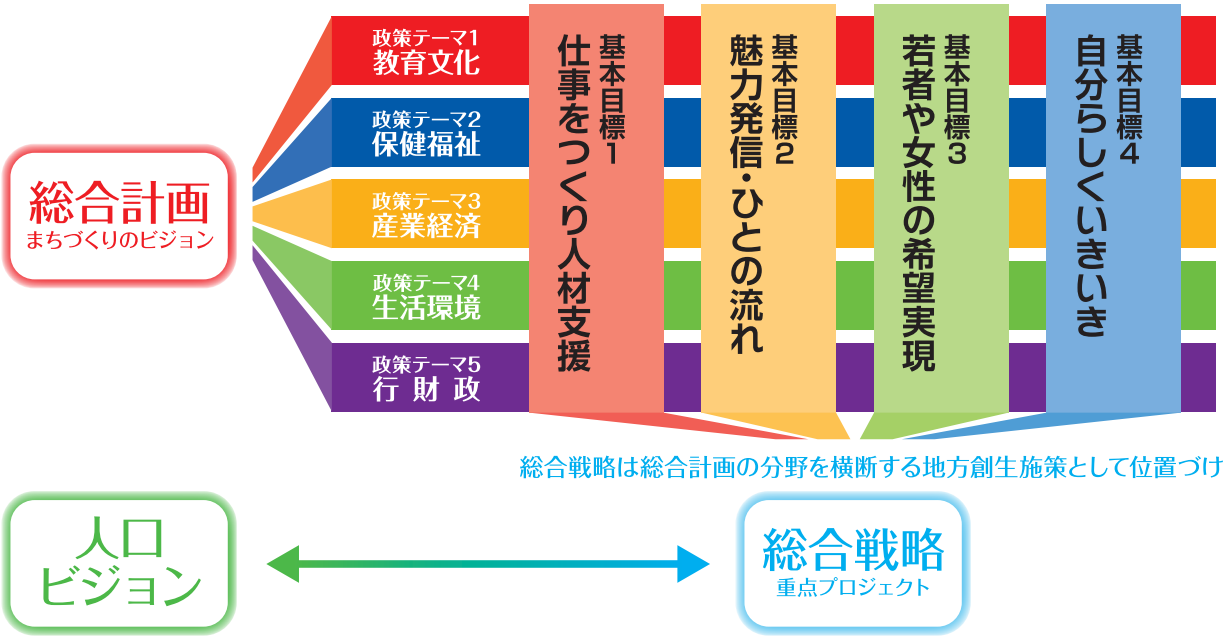
- ○地域産業への活用
- ○地域課題の解決

### 政策のポイント

デジタル技術を活用し、町民の利便性向上を図るとともに、行政からの情報発信にとどまらない双方向の対話ができる環境を整え、町民と行政が共に考え、取り組んでいく人口減少社会における新しい地方自治を追求します。

# 重点プロジェクトとは？

第7次田子町総合計画の政策分野の枠を超えて、分野横断的に取り組む地方創生施策を「田子町創生総合戦略」として整理し、実効性のある取り組みとして推進するための、本計画における重点プロジェクトとして位置づけます。




# 重点プロジェクトの概要は？

第7次田子町総合計画の重点プロジェクトである「田子町創生総合戦略」では、分野横断的に取り組む地方創生施策を4つの基本目標に分類し、それぞれの方向性や施策、関連施策の成果や各段階における重要業績評価指標（KPI）を設定しました。それにより、取り組む施策の効果を検証するとともに進捗管理を行うことで、重点プロジェクトの実効性を高めていきます。

## 基本目標1

**魅力あるしごとをつくり、支える人材を支援する**

田子町の有する地域資源を最大限に活用しながら、働く場としての魅力を高める取組を推進します。デジタル技術の導入や多様な人材の育成、雇用を支援することにより、持続可能な地域経済の実現を目指します。

1 持続可能な農林畜産業の振興
2 商工観光産業の活性化と支援
3 次の世代を担う人材を育む

## 基本目標2

**地域の魅力を発信し、ひとの流れをつくる**

田子町の持つ資源や特性を再評価し、その価値を見える化・発信することで、新たな人の流れと地域の活力を生み出す仕組みを構築していきます。

1 ひとの流れをつくる
2 移住・定住施策の推進
3 地域の魅力発信

## 基本目標3

**若い世代や女性の希望をかなえる**

若い世代や女性の希望、ライフステージに応じた支援を強化し、将来に安心と展望を持つことができる環境づくりを進めます。

1 若者や女性が楽しく生活できる環境をつくる
2 多様な働き方に対応した、子育てと仕事を両立できる環境をつくる
3 子育てをサポートする環境の充実

## 基本目標4

**だれもが自分らしくいきいきと暮らせるまちをつくる**

地域医療や介護サービスの充実、地域の防災力の強化、誰もが使いやすいデジタル技術の活用など、暮らしの安心と快適さを支える取組を進めながら、町民一人ひとりが暮らしやすさを実感できるまちを目指します。

1 地域で支え合い、自分らしく暮らせるまちづくり
2 だれもが安心して暮らせるまちづくり
3 DXによる暮らしやすいまちづくり

第７次田子町総合計画｜概要版

令和８年３月策定

発行｜田子町

編集｜田子町政策推進課